

下水道機構の『新技術情報』 第86号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

本日から当機構の名称が「公益財団法人 日本下水道新技術機構」に変わりました！エイプリルフールのジョークではありません(笑)。皆さん新しい名称も覚えてくださいね♪略称は「下水道機構」を使用します。今後とも当機構をどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第86号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・「公益財団法人 日本下水道新技術機構」への移行のご挨拶
- ・ホームページをリニューアルしました！
- ・4/1 付で人事異動がありました

■機構の動き

- ・今週は、4/2(火)に理事会を、4/3(水)に評議員会を開催します

■Tea Break

- ・写真を上手に撮るコツ (研究第二部 O.I さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・今回は、研究第二部 城間副部長より海外出張報告をお届けします

■国からの情報

- ・3月29日付、下水道ホットインフォメーション

●「公益財団法人 日本下水道新技術機構」への移行のご挨拶

当機構は、平成4年9月に下水道に関する新技術の研究及び開発を行うとともに下水道事業への新技術の導入を促進すること等により、下水道事業の効率的かつ円滑な推進に寄与することを目的に設立されましたが、お陰様で昨年20周年を迎えることができました。これも皆様方のお力添えの賜と存じ、重ねて暑くお礼申し上げます。

さて、当機構はかねてより公益法人制度改革に伴う公益財団法人への移行認定手続きを進めて参りましたが、このたび内閣総理大臣から認定を受け、本日4月1日付で名称も新たに「公益財団法人 日本下水道新技術機構」【略称：下水道機構】としてスタートいたしました。

今後も、産・官・学の知識と経験を結集し、「技術の橋渡し」として、下水道に関する調査、研究開発、評価を行い、これらの成果の下水道事業への導入を促進すること等により、生活環境の改善、浸水被害の防止その他の地域社会の健全な発展、公衆衛生の増進に努めて参ります。

今後とも、皆様方の一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

公益財団法人 日本下水道新技術機構
理事長 石川 忠男

●ホームページをリニューアルしました！

公益財団法人としてのスタートにあたり、ホームページも「分かりやすく」、「訪問者のニーズに応える」を目指して全面改定を行いました。主な改定部分は次のとおりです。

1. 探している情報を迅速に見つけられるインターフェイスへの変更
2. Webからのお問い合わせ等を可能にするQ&Aシステムの導入
3. 図書のWebからの申し込み機能の追加
4. 更新情報をすぐにお知らせするRSS機能の追加
5. スマートフォンなど携帯型情報端末にも対応した画面表示
6. ミニアンケートの実施

※ホームページはこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/>（今までのアドレスから変更ありません）

●4/1付で人事異動がありました！

【転出】※()内は転出先

◎企画部・・・事業課長 石井健二（東京都下水道局）

◎技術評価部・・・副部長 永橋尚男（川崎市）、専門調査役 鳥海弘（退職）、主任審査調査員 尾上裕二（ウォーターエージェンシー（株））

◎研究第一部・・・総括主任研究員 前田明德（三機工業（株））、研究員 土手一朗（日之出水道機器（株））、研究員 吉田成希（（株）神鋼環境ソリューション）

◎研究第二部・・・総括主任研究員 杉本芳紀（積水化学（株））、研究員 大嶽祐介（メタウォーター（株））、研究員 藤田喜彦（京都市上下水道局）

◎資源循環研究部・・・研究員 枋岡英司（（株）石垣）

【内部異動】※()内は前職

◎技術評価部 副部長 多田明男（研究第一部副部長）、◎研究第一部 副部長 城間菊次（研究第二部副部長）、◎研究第二部 主任研究員 小峰英明（研究第一部主任研究員）

【転入】※()内は前職

◎企画部 副部長・・・中村了治（川崎市上下水道局）

◎研究第一部・・・総括主任研究員 柳谷季久夫(三機工業(株))、総括主任研究員 川村寛(JFE エンジニアリング(株))、研究員 西村泰宏((株)神鋼環境ソリューション)

◎研究第二部・・・主任研究員 杉伸太郎((株)日之出水道機器)、研究員 浅野雅則(積水化学工業(株))、研究員 松岡遼(メタウォーター(株))

◎資源循環研究部・・・研究員 大野貴之((株)石垣)

。○○。

機構の動き (機構の行事予定です)

。○○。

◎4/2(火) 14:00~16:00

第1回理事会

場所：機構8階特別会議室 議題：平成25年度事業計画(案)の審議等

◎4/3(水) 14:00~16:00

第1回評議員会

場所：機構8階特別会議室 議題：規則等の審議等

●4/11(木) 第314回技術サロン

※詳細と参加申し込みはこちら

→ <http://www.jiwet.jp/trainings/tech-salon/salon-program>

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●写真を上手に撮るコツ(研究第二部 O.I さんからの投稿です)

私は趣味で花をメインに写真を撮っています。最近では、一眼レフのデジカメも手頃な価格で購入でき、また、ケイタイやスマートフォンの普及により、気軽に写真を撮ることができます。写真を撮るときに少しだけ気をつけると、より綺麗な写真を撮ることができます。

(1) モニタに格子線を表示させる

格子線を表示させると、写真が変に傾いてしまう失敗を防ぐことができます。多くの機種では、縦横2本ずつの線が表示されます。その交点4箇所の1つに被写体のポイントになる場所を配置すると、落ち着いた構図になりやすいです。ポイントになる場所とは、ヒトであれば、顔や眼、花であれば、雌しべや雄しべ等です。

(2) とにかく動いてみる

最近ではズームレンズが当たり前なので、あまり動く必要はないのでは？と思われるかも知れませんが、ズームを上手く使うためにも、色々動いてみる事が重要ではないかと思えます。また、しゃがんで低い位置から撮影してみたり、背景を意識して、少し左右に動いて撮影してみると、同じような写真でも、印象が違っている事に気付くと思えます。

(3) ズームの使い方

下水道部では、部内異動者も含めると半分くらい代わりますが、私は残りの半分ですので、引き続きホットインフォメーションを担当させていただきます。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○バイオマス産業都市の募集開始【下水道企画課】

○<中間とりまとめ公表！>ベンチマーキング手法に関する検討会【下水道企画課】

○都道府県構想策定マニュアル検討委員会議事概要等について【下水道事業課】

○水環境マネジメント検討会報告書について【流域管理官】

●洛西浄化センター下水汚泥固形燃料化事業の実施方針等の公表について【京都府】

●「災害復旧支援マニュアル説明会」を開催します。【日本下水道管路管理業協会】

=====

○バイオマス産業都市の募集開始【下水道企画課】

昨年関係7府省（内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省）が共同でとりまとめたバイオマス事業化戦略において、原料生産から収集・運搬、製造・利用までの経済性が確保された一貫システムを構築し、バイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまちづくり・むらづくりを目指すバイオマス産業都市の構築を推進することとされました。関係7府省が共同でバイオマス産業都市の構築を目指す地域を選定するに当たり、今般、関係7府省によるバイオマス産業都市の第一次募集が開始されましたのでお知らせいたします。

募集期間は3月22日（金）から4月26日（金）までです。

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/bioi/130322.html>

○<中間とりまとめ公表！>ベンチマーキング手法に関する検討会【下水道企画課】

平成24年8月より4回開催いたしました標記検討会の中間とりまとめを公表いたしました。平成25年度下半期から試行的に実施する予定の全国的なベンチマーキングに用いる業務指標（P I）の候補やP Iを使ったベンチマーキングのイメージを掲載しています。また、本年2月に実施した国際セミナーの結果も報告しています。

来年度も引き続き検討会において、P Iの精査、円滑な運用方法等について検討する予定です。まずは見てみてください！ベンチマーキング！

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000255.html

○都道府県構想策定マニュアル検討委員会議事概要等について【下水道事業課】

都道府県構想の徹底した見直しを加速させ、より効率的な污水处理施設の整備及び運営が進むよう、污水处理に関係する国土交通省、農林水産省、環境省の3省が連携し、新たに3省統一の都道府県構想策定マニュアルを作成することとし、様々な観点から本マニュアルに盛り込むべき内容等について検討するため、「都道府県構想策定マニュアル検討委員会」を設置し、第1回検討会を平成25年2月15日に開催いたしました。本日、議事概要等をHPに公表しましたのでお知らせします。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000277.html

○水環境マネジメント検討会報告書について【流域管理官】

社会情勢の変化をふまえた上で、水環境の改善に向けた、より効果的・能動的な下水道等管理の実現に向け、新しい時代の水環境マネジメントのあり方を検討するため、「水環境マネジメント検討会」が設置され、計5回の検討会が行われ、活発な議論がなされました。

その検討結果をとりまとめた報告書を今般公表しましたのでお知らせいたします。報告書は下記URLにアクセスの上、ご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000239.html

●**洛西浄化センター下水汚泥固形燃料化事業の実施方針等の公表について【京都府】**

京都府桂川右岸流域下水道洛西浄化センターでは、汚泥処理施設の更新に当たり、脱水汚泥から固形燃料化物を製造する事業（DBO方式）に、25年度に着手することとしています。

3月27日には、実施方針及び要求水準書(案)を公表し、4月19日まで質問・意見を受け付けています。

詳細については、以下のリンク先を御覧ください。

<http://www.pref.kyoto.jp/gesui/news/general/2013/nenryouka.html>

●**「災害復旧支援マニュアル説明会」を開催します。【日本下水道管路管理業協会】**

東日本大地震を踏まえて「下水道管路施設災害復旧支援マニュアル」の改訂版の刊行を機に災害時の下水道管路施設の被災調査についての理解を深めることを目的に当協会の災害支援体制および被災調査の方法について4月15日（新潟）から6月21日まで全国12都市で説明会を開催します。

内容、申込方法等詳細はホームページ（下記URL）をご覧ください。

・問い合わせ：日本下水道管路管理業協会 内藤（03-3865-3575）

<http://www.jascoma.com/jigyo/index-gyoji.html>

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■**「老朽化した埋設カルバートの復旧に関する研究報告会」（既設および更生管きよの力学挙動と設計に関する技術資料の技術説明会）の開催について【地盤工学会】**
(4月18日開催)

http://www.jiban.or.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=1395&Itemid=78

→2月22日掲載

=====

【参考情報】

◆ベトナム都市鉄道や下水道に円借款 総額2029億円 <3/22 日本経済新聞>

http://www.nikkei.com/article/DGXNASGM2206K_S3A320C1FF1000/

- ◆宮城県南浄化センター復旧 完工予定を1年前倒し 岩沼 <3/22 河北新報>
<http://www.kahoku.co.jp/news/2013/03/20130323t13031.htm>
- ◆「琵琶湖モデル」売り込め！ 推進フォーラム発足印刷用画面を開く
<3/25 京都新聞>
<http://www.kyoto-np.co.jp/economy/article/20130325000156>
- ◆震災教訓に計画修正 液状化対策の拡充目指す 香取市 <3/26 千葉日報>
<http://www.chibanippo.co.jp/c/news/local/129208>
- ◆釜房ダム貯水池及び諏訪湖の第6期「湖沼水質保全計画」を決定
<3/26 EIC ネット>
<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=29622&oversea=0>
- ◆県:新液状化地図、HP公開 可能性、4段階に色分け /山梨
<3/27 毎日新聞>
<http://mainichi.jp/area/yamanashi/news/20130327ddlk19040126000c.html>
- ◆巨大地震に備え公共下水道施設の業務継続計画 白浜町 <3/27 紀伊民報>
<http://www.agara.co.jp/modules/dailynews/article.php?storyid=249755>
- ◆宮城・山元町への支援拡充 残土や水道など 横浜市 <3/27 MSN 産経ニュース>
<http://sankei.jp.msn.com/region/news/130327/kng13032721220012-n1.htm>
- ◆下水処理施設が完成 銚田、来月1日供用開始 <3/28 茨城新聞>
http://ibarakinews.jp/news/news.php?f_jun=13643764291231

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20121130/>

○コラムの正解はこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20121130/seikai3.pdf>
